乃木静子の銅像 27日に建立式

新屋敷の甲突川左岸で安全祈願祭

銅像建立を前に執り行われる安全祈願祭 ＝鹿児島市新屋敷町

明治期の陸軍大将・乃木希典の妻、静子の銅像建立を目指す「乃木静子夫人奉賛会」（平瀬葉子会長）が10月29日、建立予定地の甲突川左岸の公園（新屋敷町）で安全祈願祭を開いた。11月27日に銅像建立式が開かれる予定。

静子の銅像は1919（大正8）年、現在公園になっている誕生地に建立されたが、太平洋戦争末期に軍事資材として供出され、台座のみが残っている。自治会関係者や有志が2014年、銅像復元のための奉賛会を設立し、募金活動などを続けている。

祈願祭に出席した新屋敷町の小島和彦町内会長（79）は「小さいころ、銅像の前で遊んだことをよく覚えている。ようやく帰ってこられるんだという気持ち」と喜んだ。

（高野寛子）